

第3章 啓発事業、学会発表等

3・1 啓発事業

環境研究センターが実施する啓発事業については、企画情報室がその調整を行っている。

(1) 環境学習施設運営事業

環境学習コーナー、図書コーナー、視聴覚コーナー等を備えた学習施設において、環境に関する情報の提供及び啓発を実施しており、平成22年度は1,431名の利用があった。また、団体利用者に対しては、研修施設を活用し、環境問題に関する講座や施設見学を実施し、環境問題に対する一層の理解を図った(表1)。なお、利用者の内訳は、団体を含めた一般利用者が662名、教育関係が236名、事業者が170名、行政関係が363名であった。

表1 平成22年度団体利用一覧

期間	団体名	内容	人数
6月	「エコフェアいちはら」関連パスター	施設見学(無響室、ダイオキシン分析棟)、企画展見学「ちば食ベエコ展」	59
6月	大多喜町立中央公民館	施設見学(無響室・残響室)、リサイクル工作教室(ペットボトルロケット)	16
7月	市原市立市東海小学校4年	講義「ごみと地球温暖化について」	37
9月	市原市シルバーカレッジ	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、メダカ実験室)	69
9月	一宮町教育委員会	施設見学(無響室・残響室、放射能棟、ダイオキシン分析棟)、企画展見学「生物多様性ってなんだ!？」	21
12月	ボイラー・タービン主任技術者千葉地区会	講義「地球温暖化について」 施設見学(大気測定局、放射能棟、無響室・残響室)	59
12月	タイ国営石油(PTT)グループ	施設見学(大気測定局) 講義「大気環境に関する概況説明」	23
12月	鴨川市東条公民館	講義「ごみのお話」	23
1月(2日間)	大林大学(韓国)	講義「大気汚染」、「ダイオキシンに関する当センターの啓発事業」、「環境教育とは」、「水質保全について」、「地質保全について」 施設見学(大気測定局、放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟) 施設見学(地質環境研究室)	10
1月	流山市美田自治会・NPO温暖化防止ながれやま	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)、市民活動展見学「地域あげでの温暖化防止活動 美田自治会のグリーン・グリーン大作戦」	44
2月	市民環境大学いちはら	環境教育ワークショップ、市民活動展見学「地域あげでの温暖化防止活動 美田自治会のグリーン・グリーン大作戦」	63
合 計			434

(2) 情報提供業務

啓発冊子の発行

最近の環境問題や環境研究センターの研究内容をわかりやすく紹介する「センターニュース」を3ヶ月毎に年間4回発行した。また、水環境に関する啓発冊子として「目で見る東京湾の水環境」を発行した。

情報の収集・整備

環境関連の書籍やビデオ、環境白書等の市町村情報等を収集、整理することにより、情報の整備を行った結果、平成22年度末において、書籍は、国・県関係497冊、市町村関係128冊、一般出版物904冊など計1,908冊、DVDは18タイトル、CDは37タイトル、啓発用パネルは49枚を所蔵している。(なお、書籍、DVDのリストはホームページ参照)

(3) 啓発業務

公開講座

県民の環境問題への理解と、環境保全への取組を喚起するため、環境研究センターの調査研究を中心とした環境に関する講座及び施設見学等による学習機会を提供するため原則月1回の公開講座を開催した。開催状況は表2のとおりである。

表2 平成22年度公開講座開催状況

開催月	テーマ	講師等	場所	参加人数(人)
5月	騒音、悪臭、NOx 測定等の体験を含めたセンター施設見学会	当センター市原地区職員	当センター(市原地区)	33
6月	ふれてみよう房総の地質環境	当センター地質環境研究室職員	当センター(稲毛地区)	43
7月	バスを利用した夏休み親子体験学習(東京ガス袖ヶ浦工場見学、燃料電池体験講座等)第1回	当センター企画情報室職員	・東京ガス袖ヶ浦工場 ・当センター(市原地区)	41
8月	夏休み親子リサイクル工作教室	当センター市原地区職員	当センター(市原地区)	81
8月	バスを利用した夏休み親子体験学習(東京ガス袖ヶ浦工場見学、燃料電池体験講座等)第2回	当センター企画情報室職員	・東京ガス袖ヶ浦工場 ・当センター(市原地区)	45
8月	バスを利用した房総の地下水等の地質環境学習	当センター地質環境研究室職員	・茂原市 ・瑞沢川 ・養老溪谷 ・久留里市場	42
9月	バスを利用したリサイクル関連工場見学	当センター廃棄物・化学物質研究室職員	・ハイパーサイクルシステムズ ・サッポロビール千葉工場	44
10月	講演:生物多様性とちばの里山里海 国連地球生きもの会議(生物多様性条約第10回締約国会議)を終えて		県立美術館 講堂	60
	生物多様性とは	中央博物館・生物多様性センター 中村俊彦		
	ちばの里山里海の現状と課題 - 里山	生物多様性センター 北澤哲弥		
	ちばの里山里海の現状と課題 - 里沼・里海	当センター水質環境研究室 小倉久子		
11月	バスを利用した水質環境学習 みんなで見よう 海老川・東京湾(第1回)	当センター水質環境研究室職員 水質保全課職員 NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会会員 谷津干潟自然観察センター職員	・海老川 ・三番瀬 ・谷津干潟	44
11月	バスを利用した水質環境学習 みんなで見よう 海老川・東京湾(第2回)	同上	同上	48
12月	親子体験型公開講座～千葉市動物公園の生き物観察～	当センター企画情報室職員 千葉市動物公園飼育員	千葉市動物公園	92

1月	講演:大気中微小粒子状物質(PM2.5)とは?		県立美術館 講堂	61
	講演:PM2.5の環境基準と測定法と成分分析に係わる諸問題	当センター大気騒音振動研究室 内藤季和		
	講演:千葉県内幹線道路沿道とその後背地における微小粒子状物質の状況 - PM2.5とナノ粒子の測定事例 -	当センター大気騒音振動研究室 石井克巳		
2月	エコドライブ講習とハイブリッド試乗会	当センター企画情報室職員	・当センター (稲毛地区) ・花見川終末 処理場	48
3月	<東日本大震災により中止> 最近の環境研究について各分野で活躍している専門家による講演	各分野の専門家	千葉市生涯 学習センター	(応募者) (78)
			合計	682

企画展

環境学習コーナーを利用して、平成22年度は4企画展を開催した(表3)。「ちば食べエコ展」は、資源循環推進課と共催して開催した。「生物多様性ってなんだ!？」は自然保護課生物多様性センターと共催した。「地域あげての温暖化防止活動 - 美田自治会のグリーン・ぐりーん大作戦 -」は流山市美田自治会・NPO 温暖化防止ながれやま・流山市と共催するとともに、企画展として初めてセンター環境学習コーナーを出て、より多くの方にこの活動を知っていただくために、千葉市きぼーる1階アトリウムを会場として開催した。他に、流山市主催で本展示物を中心にしたパネル展示が流山市生涯学習センター3月1日~6日において開催された。流山市役所における展示は東日本大震災により延期された。「人と自然の共生をめざす環境教育 - NPO 法人千葉自然学校 -」をNPO 法人千葉自然学校と共催して開催した。

表3 企画展開催状況

期間	タイトル	
4月19日~6月30日	ちば食べエコ展	県が推進している「ちば食べきりエコスタイル」(ちば食べエコ)に関して、平成21年度に実施したモデル事業・モニター実験の結果や、食べ残しの持ち帰り用容器(ドギーバッグ)などを紹介。
7月23日~10月29日	生物多様性ってなんだ!?	国際生物多様性年である平成22年に第10回締約国会議(COP10)が愛知県で開催されるのにあわせ、県の生物多様性保全の取組を紹介し、参加型の展示により「生物多様性」の理解促進を図る。
1月17日~2月18日 2月21日~2月25日(きぼーるアトリウム)	地域あげての温暖化防止活動 - 美田自治会のグリーン・ぐりーん大作戦 -	自治会(千葉県流山市美田自治会)と市民団体(温暖化防止ながれやま)の協働とともに、大学や行政等と連携して、地域全体で温暖化防止(グリーンカーテン普及・コミュニティバス利用拡大)に取組み、その効果を測定した活動を紹介。

2011年3月25日～4月22日 4月26日～5月2日(きぼーるアトリウム)	人と自然の共生をめざす環境教育 - NPO 法人千葉自然学校 -	NPO 法人千葉自然学校が、多くの自然体験活動をしている個人・団体とのネットワークを築きながら実施してきた、人と自然の共生をめざす、自然の中で行う環境教育の数々の活動を紹介。
---	-------------------------------------	---

環境月間関連行事

環境月間の関連行事として、研究室の一般公開を次のとおり実施した。参加者数は全体で325名であった。

- ・市原地区において6月14日から18日まで
- ・稲毛地区水質環境研究室において6月7日から12日まで
- ・稲毛地区地質環境研究室において6月7日から13日まで

環境学習に関する情報の提供

「大気汚染による植物観察」、「空気と水の汚れを調べよう」など環境学習に関する情報を環境研究センターホームページにおいて提供している。

市町村等啓発活動への支援

県民へのより多くの啓発機会を提供するため、市町村や小中学校等に対し情報の提供やパネル・ビデオの貸出等の事業を実施した。

講師等の派遣状況

表4に講師等の派遣状況を示した。

表4 講師等派遣状況

No	室名	実施月日	講習会名	題名	担当者	会場
1	大気騒音振動	5.20-21	平成 22 年度大気環境測定技術等市町村等職員測定技術講習会	環境大気常時監視	内藤季和, 柳田春雄, 渡邊剛久	当センター(市原地区)
2		5.25	"	悪臭	井上智博, 中西基晴, 柳田春雄	当センター(市原地区)
3		5.27-28	"	ばい煙測定技術	猪野正和, 横山新紀, 石井克巳, 柳田春雄	当センター(市原地区)
4		6.5	市原市エコフェア	無響室、残響室の見学	石橋雅之, 柳田春雄, 杉尾明紀	当センター(市原地区)
5		6.5	大多喜公民館見学会	リサイクル工作教室	竹内和俊, 石井克巳, 渡邊剛久	当センター(市原地区)
6		6.8-9	環境政策課職員研修	騒音予測モデル(ASJ-Model)に関する研修	杉尾明紀	当センター(市原地区)
7		6.16	環境政策課職員研修	大気汚染予測モデル(METI-LIS)に関する研修	内藤季和, 竹内和俊	当センター(市原地区)
8		6.29-7.1	平成 22 年度市町村等職員測定技術講習会	騒音・振動測定技術(初級)	石橋雅之, 柳田春雄, 杉尾明紀	当センター(市原地区)
9		7.2	市原市五井公民館主催五井楽学塾・春コース	大気汚染の話	竹内和俊	五井公民館
10		7.2	東海小学校施設見学	無響室見学	竹内和俊	当センター(市原地区)
11		7.2	平成 22 年度社団法人日本環境技術協会第 1 回技術交流会	オキシダント計の動的校正	内藤季和	機械振興会館 6 階 6-66 会議室
12		7.6-7	平成 22 年度市町村等職員測定技術講習会	騒音・振動測定技術(中級)	石橋雅之, 柳田春雄, 杉尾明紀	当センター(市原地区)
13		7.21, 8.18	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	大気概論(大気汚染の発生機構等)	竹内和俊	自治会館
14		7.22, 8.19	"	大気特論測定技術	石井克巳	自治会館
15		7.23, 8.20	"	大規模大気特論	井上智博	自治会館
16		7.23	平成 22 年度環境計量士研修会	PM2.5(微小粒子状物質)の測定について	内藤季和	(社)日本環境測定分析協会ビル
17		8.2	夏休みサイエンススクール	目に見えない「音」の世界を科学する	石橋雅之, 柳田春雄, 杉尾明紀	当センター(市原地区)
18		9.2	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	騒音振動特論(測定技術)	石橋雅之	自治会館
19		9.8	市原老人大学施設見学	センター市原地区施設見学(無響室、残響室及び環境放射能棟)	石橋雅之, 猪野正和, 杉尾明紀	当センター(市原地区)

20	大気騒音振動	9.21	一宮町施設見学	センター市原地区施設見学(無響室、残響室及び環境放射能棟)	内藤季和, 猪野正和, 柳田春雄, 杉尾明紀	当センター(市原地区)
21		10.8	環境計量講習会(騒音・振動)	鉄道騒音・振動測定実習	杉尾明紀	(独)産業技術総合研究所計量標準管理センター
22		10.13	水道局職員施設見学	センター市原地区施設見学(無響室)	杉尾明紀	当センター(市原地区)
23		11.4-5	(社)日本騒音制御工学会 第75回技術講習会	航空機騒音と鉄道騒音の測定・評価マニュアルの解説と測定方法の実習	杉尾明紀	東京大学生産技術研究所総合研究実験(An)棟401セミナー室
24		11.25-26	平成22年度環境大気常時監視技術講習会	概要・測定局・維持管理・データの確定	内藤季和	大田区産業プラザ(PiO)
25		12.3	ボイラー・タービン主任技術者千葉地区会 施設見学	センター市原地区施設見学	内藤季和, 猪野正和, 石橋雅之, 柳田春雄	当センター(市原地区)
26		12.16	平成22年度大気保全・特殊公害対策部会	千葉県における風車音の実測調査結果	石橋雅之	自治会館
27		1.12	市津倶楽部	音に関する環境学習	柳田春雄, 杉尾明紀	市津公民館
28		1.13	大気汚染に係る講演会	簡易カプセルによる大気中の二酸化窒素の環境調査等について	竹内和俊	ちばコープ習志野センター会議室
29		1.13	東京都施設見学等	施設見学等	石橋雅之, 猪野正和	当センター(市原地区)
30		1.18	大林大学(大韓民国)視察団に係る講演及び施設見学	大気汚染に関する講義及び施設見学	竹内和俊, 内藤季和, 石橋雅之	当センター(市原地区)
31		1.27	流山市美田自治会・NPO温暖化防止ながれやま施設等見学魔界	企画展及び施設の見学	石橋雅之, 猪野正和, 柳田春雄, 杉尾明紀	当センター(市原地区)
32		3.2	平成22年度大気分析研修	有害大気汚染物質リスク評価方法について	内藤季和	環境調査研修所(所沢市)
33		廃棄物・化学物質	4.27	水質汚濁防止法に基づく立入検査担当職員研修	ダイオキシン類について	吉澤正
34	5.14		平成22年度水質検査精度管理研修会	有機フッ素化合物の分析と環境実態について	吉澤正	県庁本庁舎
35	5.28		平成22年度ばい煙測定技術市町村等職員講習会	ダイオキシン測定値の取扱い	清水明	当センター(市原地区)
36	6.17		県民センター立入研修	一般廃棄物処理施設立入検査等に係る研修	大石修, 堤克裕, 栗原正憲, 佐藤賢司	当センター(市原地区)
37	7.28		施設見学・講座	廃棄物について	大石修	当センター(市原地区)

38	廃棄物・化学物質	8.17	出前講座	ごみとリサイクル	大石修	一宮町公民館
39		9.6	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	ダイオキシン類の測定技術	清水明, 山本徹	千葉県自治会館
40		11.16	環境保全・公害防止研究発表会	廃棄物セクション座長として参加	大石修	浦和コミュニティセンター
41		11.19	出前講座	ごみとリサイクル	大石修	袖ヶ浦市平岡公民館
42		11.22	NPO 地質汚染調査浄化技術研修会	廃棄物処分場の環境ホルモン(内分泌攪乱化学物質)とその調査法	半野勝正	姉崎ロイヤルホテル
43		12.16	施設見学・講座	ごみのお話	大石修	当センター(市原地区)
44	水質環境	4.27	水質汚濁防止法に基づく立入検査等に係る研修	平成 21 年度水質汚濁防止法に係る基準超過の状況	木内浩一	当センター(稲毛地区)
45		4.27	"	排水処理の基礎知識について	藤村葉子	当センター(稲毛地区)
46		4.27	"	膜分離活性汚泥法の運転管理について	木内浩一	当センター(稲毛地区)
47		4.27	"	pH計の使用法および採水・保存方法とサンプルの固定について	小島博義	当センター(稲毛地区)
48		4.27	"	現場調査と採水方法について	木内浩一, 小島博義, 藤村葉子	当センター(稲毛地区)
49		5.29	H22 年度三番瀬自然環境合同調査事前勉強会	調査方法指導	小倉久子	当センター(稲毛地区)
50		6.12	H22 年度第 1 回三番瀬自然環境合同調査	調査方法指導	小倉久子	三番瀬浦安地先, 浦安市郷土博物館
51		7.2	いちばら「楽学講座」	市原の工業地帯の水環境について	木内浩一	五井公民館
52		7.16	平成 22 年度国際環境協力基本研修	地方自治体における国際環境協力 - ベトナムを例にして -	小倉久子	環境省環境調査研修所
53		7.14, 8.9	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	水質概論	小島博義	千葉県自治会館 9 階会議室
54		7.15-16, 8.10-11	"	測定技術・有害物質処理技術・大規模水質特論	木内浩一	千葉県自治会館 9 階会議室
55		7.16, 8.11	"	有害物質測定技術	藤村葉子	千葉県自治会館 9 階会議室
56		7.26	袖ヶ浦市長浦公民館環境講座千葉県環境研究センター見学	環境を守る暮らし方	藤村葉子	当センター(稲毛地区)
57		7.27, 8.5-6	東京湾船上視察会	環境測定の実演と解説	飯村晃	千葉中央港, きよすみ船上
58	8.1	環境学習指導者養成講座	アイスブレイキング, 環境学習とは	小倉久子	きぼーる研修室	
59	8.8	H22 年度第 2 回三番瀬自然環境合同調査	調査方法指導	小倉久子	三番瀬浦安地先, 浦安市郷土博物館	

60	水質 環境	8.21	H22 年度ちばの里山里海サブグローバル評価シンポジウム	都市の発展と里海の変遷	小倉久子	千葉県立中央博物館講堂
61		8.25	浄化槽法第 11 条検査の BOD 検査に係る採水実務に関する嘱託採水員更新講習会	浄化槽の処理水水質と循環運転による窒素および BOD の除去について	藤村葉子	千葉県浄化槽協会
62		9.2	平成 22 年度環境モニタリング技術研修	委託管理の実務(水質)	飯村晃	環境省環境調査研修所
63		9.26	H22 年度三番瀬自然環境合同調査考察会	とりまとめ指導	小倉久子	浦安市郷土博物館
64		9.29	異業種交流融合化協議会 水と環境に関するグループ研究会	印旛沼再生の現状と行動計画に基づく新たな取り組み	平間幸雄	千葉県中小企業会館
65		11.7	平成 22 年度「環境学習指導者養成講座 講座」発展コース	三番瀬-谷津干潟-東京湾 の生物多様性のつながり	小倉久子	ふなばし三番瀬海浜公園
66		11.24	日中韓国際環境研修(環境省環境調査研修所)	千葉県における湖沼の水環境保全対策について	小倉久子	手賀沼親水広場
67		12.4	JICA シニアボランティアの会講演会	千葉県の国際協力	小倉久子	千葉市国際交流プラザ
68		12.5	H22 年度三番瀬自然環境合同調査発表会	とりまとめ指導	小倉久子	当センター(稲毛地区)
69		12.19	市川みどりの市民フォーラム例会	千葉の里海	小倉久子	市川市公民館
70		1.19	韓国大林大学研修	印旛沼の水環境改善に関する取り組みの紹介	平間幸雄	当センター(稲毛地区)
71		2.1	水質分析委託に関する技術研修	水質分析委託管理の実務について(概論)	飯村晃	当センター(稲毛地区)
72		2.1	"	水質汚濁に係る環境基準と排水基準項目の分析方法(概論)	小島博義	当センター(稲毛地区)
73		2.1	"	水質分析委託の仕様書について	藤村葉子	当センター(稲毛地区)
74		2.1	"	水質分析方法の実際	藤村葉子, 木内浩一, 飯村晃, 小島博義	当センター(稲毛地区)
75		2.2	"	水質項目分析のポイント(各論)	小島博義	当センター(稲毛地区)
76		2.2	"	水質分析委託管理の実務について(分析野帳のチェック等の実習)	飯村晃	当センター(稲毛地区)
77		2.2	"	分光光度計による水質分析(含実習)	木内浩一	当センター(稲毛地区)
78		2.2	"	パケットテストによる水質分析(実習)	藤村葉子	当センター(稲毛地区)
79		2.4	印水協, 手水協合同研究会	印旛沼・手賀沼 38 年間の変化	小倉久子	印旛合同庁舎会議室
80	2.10	湧水調査(酒々井町湧き水保存会)	調査方法等指導	平間幸雄	酒々井町	
81	地質 環境	4.26	県民センター研修会	井戸(地下水)の調査に係る基礎知識	酒井豊	当センター(稲毛地区)
82		4.30	第 10 回残土石処分地・廃棄物最終処分場にかかわる地質汚染調査浄化技術の研修会	汚染残土石層の浄化対策法とモニタリング法	楠田隆	潮来ホテル

83	地質環境	5.1	第10回残土石処分地・廃棄物最終処分場にかかわる地質汚染調査浄化技術の研修会	汚染土石埋立地などの地層記載法	風岡修	潮来ホテル
84		5.2	"	廃棄物層・残土石層のコア記載法と廃棄物層・汚染残土石埋立地層の診断実習	風岡修, 吉田 剛	潮来ホテル
85		6.9	サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト	大地のやさしい使い方	山本真理, 加藤晶子	当センター (稲毛地区)
86		6.9	一般公開(酒々井町公民館事業)	大地のやさしい使い方	香川淳, 楠田隆, 酒井豊	当センター (稲毛地区)
87		6.10	船橋市民大学	大地のやさしい使い方	風岡修	当センター (稲毛地区)
88		6.21	君津市立久留里城址資料館講演会	上総掘りと地下水	古野邦雄, 香川淳	当センター (稲毛地区)
89		7.21	サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト	現地見学(九十九里地域の天然ガス井戸->養老溪谷地層観察->君津の自噴井)	風岡修, 加藤晶子, 古野邦雄, 吉田剛	茂原市・市原市養老溪谷・他
90		8.3	平成22年度地質環境対策技術研修会	地質汚染調査概論	風岡修	当センター (稲毛地区)
91		8.3	"	地質学概論	風岡修	当センター (稲毛地区)
92		8.3	"	水文地質学概論	加藤晶子	当センター (稲毛地区)
93		8.4	"	井戸諸元調査の方法	古野邦雄, 香川淳	当センター (稲毛地区)
94		8.4	"	表層汚染調査の方法	楠田隆	当センター (稲毛地区)
95		8.4	"	地層汚染調査の方法	吉田剛	当センター (稲毛地区)
96		8.4	"	地質汚染浄化技術	酒井豊	当センター (稲毛地区)
97		8.4	"	地下水流動・汚染調査の方法	古野邦雄, 香川淳	当センター (稲毛地区)
98		8.4	"	検層・コア観察実習	地質環境研究室員全員	当センター (稲毛地区)
99		8.4	防災講演会	地域の災害特性を学ぶ - 過去の被害状況や最近の地震被害調査をもとに -	風岡修	千葉西高校
100		8.5	平成22年度地質環境対策技術研修会	露頭調査	研究室員全員	市原市養老溪谷
101		8.5	"	重金属による地質汚染現場(千葉市)	研究室員全員	千葉市有吉
102		8.6	"	土壌・地下水汚染現場(八千代市米本役山地区)	研究室員全員	八千代市米本役山
103		8.6	"	現地調査のまとめ	研究室員全員	八千代市役所
104	10.6	サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト	地学研究発表会	山本真理, 加藤晶子	県立国府台高校	
105	10.21	佐倉市経済環境常任委員会	千葉県の地質と地下水	楠田隆	佐倉市議会	
106	11.20	第21回地質汚染調査浄化技術研修会	メタン系ガスの地下空気汚染簡易測定とその汚染対策	酒井豊	市原マリンホテル	
107	11.20	"	VOCs及び油類による地質汚染の機構解明と調査対策	楠田隆	市原マリンホテル	

108	地質環境	11.21	第 21 回地質汚染調査浄化技術研修会	検知管による VOCs 表層地下空気汚染調査実習	楠田隆, 笠原豊, 吉田剛	市原市(養老川中流域の廃棄物埋立跡地)
109		11.22	"	単元調査法のためのボーリングコア記載説明	風岡修	市原マリンホテル
110		11.22	"	VOCs 地層汚染単元調査法のためのボーリングコア試料採取方法	吉田剛	市原マリンホテル
111		11.22	"	ボーリングコア試料による層相記載と堆積構造の記載	風岡修	市原マリンホテル
112		1.20	第 2 回産技連・土壌汚染研究会	地質汚染機構解明調査と対策について	楠田隆	(独)産業技術総合研究所
113		2.25	第 124 回地質汚染イブニングセミナー	現場観測がかたる通気帯における地下水不飽和帯と本水との関係	香川淳	北トピア 901 会議室
114	企画情報	7.27	平成 22 年度幕張公民館 夏休みまなび隊	水の不思議? をみつけよう	小川かほる	幕張公民館
115		7.28	第 4 回印旛地区教員環境学習研修会	環境学習について	小川かほる	印旛合同庁舎(千葉県北総教育事務所)
116		7.31	第 14 回手賀沼流域フォーラム 鎌ヶ谷地域企画	「ブルー・ゴールド 狙われた水の真実」鑑賞後の対話集会(ファシリテーター)	小川かほる	鎌ヶ谷中央公民館
117		8.2	エコマインド養成講座(教員コース)	参加体験型環境学習プログラム	小川かほる	総合教育センター
118		8.3	"	ワークショップ「環境学習プログラムづくり」	小川かほる	総合教育センター
119		8.25	"	ワークショップ「環境学習プログラムづくり」	小川かほる	総合教育センター
120		10.9	川と沼ですてきな! 体験を提案する全国大会 in ちば 第 2 分科会	水辺での教育コーディネーター	小川かほる	プラザ菜の花
121		10.16	市原市こども環境サミット	コーディネーター	小川かほる	市原市市民会館会議室棟
122		11.15	千葉市立打瀬中学校 EX 講座	ベイタウンの公園を探検しよう!	小川かほる	千葉市立打瀬中学校
123		11.22	"	ベイタウンの公園を探検しよう!	小川かほる	千葉市立打瀬中学校
124		11.29	"	ベイタウンの公園を探検しよう!	小川かほる	千葉市立打瀬中学校
125		12.19	市民環境大学いちばら 応用コース	環境まちづくりワークショップ	小川かほる	五井公民館
126	2.6	"	環境まちづくりワークショップ	小川かほる	当センター(市原地区)	
127	2.13	"	環境まちづくりワークショップ	小川かほる	サンプラザ市原	
128	2.26	環境学習コーディネーター「ELCo の会」2011 年度発表会	環境学習コーディネーター育成講座について	小川かほる	きぼー(千葉市ビジネス支援センター)	

129	企画 情報	6.5	大多喜公民館見学会	リサイクル工作教室	岡崎淳,川崎達朗,熊谷直行	当センター(市原地区)
130		6.25	社員教育(関東天然瓦斯開発(株)茂原鉱業所)	地球温暖化について	岡崎淳	関東天然ガス茂原鉱業所
131		7.2	東海小学校施設見学	残響室見学	岡崎淳	当センター(市原地区)
132		8.24	リサイクル工作教室	リサイクル工作教室	岡崎淳	千葉県山王公民館
133		12.3	ボイラー・タービン主任技術者千葉地区会	地球温暖化について	岡崎淳	当センター(市原地区)

関連行事への参画

センター以外の各主体において実施される環境問題に関する啓発イベント等に参画した。
 なお、平成 22 年度の状況は表 5 のとおりである。

表5 関連行事への参画状況

月日	名称	内容	会場(場所)	主催
6.5	平成 22 年度エコフェアいちほら	イベント内企画の見学バスツアーとして、当センターの施設および企画展見学を実施した。	当センター	エコフェアいちほら実行委員会
7.4	手賀沼ガシャモク植栽会	手賀沼親水広場ミニ手賀沼に市民と協働でガシャモクを植える。	千葉県手賀沼親水広場	手水協
8.28	印旛沼環境・体験フェア	パネル展示, プランクトン観察など	佐倉ふるさと広場	印旛沼流域水循環健全化会議
9.5	エコメッセ 2010in ちば	環境研究センターの研究紹介、特にフードマイレージの研究については担当研究者が解説を行った。地球温暖化エコクイズ実施 実演展示(氷が融けると海面は上昇するか?、雨粒の形はどんな形?)	幕張メッセ国際会議場	エコメッセ 2010in ちば実行委員会
2.20	ヤングフェスティバル	地球温暖化エコクイズ実施 実演展示(氷が融けると海面は上昇するか?) 企画展「生物多様性ってなんだ!？」のパネル展示	千葉県青少年女性会館	ヤングフェスティバル実行委員会(千葉県青少年協会)

3・2 学会発表

平成 22 年度においてセンター職員が行った学会等の発表は表 6 のとおりである。

表 6 学会発表等

室名	月日	課題名	発表者	学会名称等	会場
大気騒音振動	9.8	清浄地域における浮遊粒子状物質について	内藤季和, 井上智博, 横山新紀, 中西基晴, 依田彦太郎 ¹⁾ , 押尾敏夫 ¹⁾ , 伊藤昭治 ¹⁾ , 水上雅義 ¹⁾	大気環境学会年会	大阪大学
	9.8	千葉県におけるパッシブサンプラー及びフィルターパック法を用いた大気中アンモニア濃度 ⁽²⁾	横山新紀	大気環境学会年会	大阪大学
	9.8	NOx 自動測定機に内蔵されている校正用ガス調整装置の性能及びコンバータ効率確認	渡邊剛久, 内藤季和, 竹内和俊, 吉成晴彦 ¹⁾	大気環境学会年会	大阪大学
	9.8	千葉県における 2009 年の Ox 高濃度事例	井上智博	大気環境学会年会	大阪大学
	9.8	道路沿道における冬期大気中ナノ粒子の粒径分布調査	石井克巳, 藤谷雄二 ²⁾	大気環境学会年会	大阪大学
	9.28	千葉県における風車音の実測調査結果	石橋雅之, 柳田春雄, 杉尾明紀, 松尾邦彦 ³⁾ , 玉沢純一 ⁴⁾ , 落合博明 ⁵⁾ , 井上保雄 ⁶⁾ , 今泉博之 ⁷⁾ , 山田伸志 ⁸⁾	日本騒音制御工学会平成 22(2010)年秋季研究発表会	新潟大学
廃棄物・化学物質	6.21-22	一般廃棄物最終処分場の PFCs の水処理における実態調査結果	栗原正憲, 吉澤正, 大石修, 藤村葉子, 小島博義	日本環境化学会	中部大学 春日井キャンパス
	6.21-22	千葉県におけるダイオキシン類の簡易測定の使用状況について	山本徹, 半野勝正, 杉山寛	第 19 回環境化学討論会	中部大学 春日井キャンパス
	6.21-22	LC/MS による化学物質分析法の基礎研究(44)	清水明, 佐々木和明 ⁹⁾ , 鈴木茂 ¹⁰⁾	第 19 回環境化学討論会	中部大学 春日井キャンパス
	9.8	LC/MS による 11-ケトテストステロンの分析法の検討	清水明, 吉澤正, 杉山寛	第 13 回水環境学会シンポジウム	京都大学 吉田キャンパス
	9.8	一般廃棄物処分場の浸出水の有機フッ素化合物及びその水処理	清水明, 栗原正憲, 大石修, 吉澤正, 杉山寛	第 13 回水環境学会シンポジウム	京都大学 吉田キャンパス
	11.3-6	一般廃棄物最終処分場における水処理施設の最適管理手法	大石修, 藤村葉子, 小島博義, 吉澤正, 栗原正憲, 伊藤康子 ¹¹⁾	廃棄物資源循環学会研究発表会	金沢
	12.16-17	メダカ由来環境水バイオマーカー遺伝子を用いたダイオキシン類及び重金属類の複合影響の評価	半野勝正, 尾田正二 ¹²⁾ , 三谷啓志 ¹²⁾ , 杉山寛	第 13 回環境ホルモン学会	東京大学 山上会館(東京・文京区)
	2.23-24	メダカ胚由来環境水バイオマーカー遺伝子を用いた環境水評価法について	半野勝正	統計数理研究所共同研究報告会	統計数理研究所 (東京・立川市)
3.18-20	メダカ胚由来環境水バイオマーカー遺伝子を用いた環境水評価	半野勝正, 尾田正二 ¹²⁾ , 三谷啓志 ¹²⁾ , 杉山寛	第 45 回日本水環境学会年会	北海道大学 (北海道・札幌市)	

廃棄物・化学物質	1.14	11-ケトテストステロン(水質)の分析	清水明	平成22年度化学物質環境実態調査環境科学セミナー	TOCビル
	1.14	イオバノ酸(水系)の分析	吉澤正	平成22年度化学物質環境実態調査環境科学セミナー	TOCビル
水質環境	9.8-9	流域水物質循環シュミレーションによるモデルにおける市街地面減負荷削減モデルの導入	上原浩 ¹³⁾ , 湯浅岳史 ¹³⁾ , 二瓶泰雄 ¹⁴⁾ , 大野二三男 ¹⁵⁾ , 小倉久子	第13回日本水環境学会シンポジウム	京都大学
	9.8-9	市街地面源負荷削減のための貯留・浸透対策の活用	二瓶泰雄 ¹⁴⁾ , 佐藤和博 ¹⁴⁾ , 坂井純 ¹⁴⁾ , 大野二三男 ¹⁵⁾ , 湯浅岳史 ¹³⁾ , 上原浩 ¹³⁾ , 東海林太郎 ¹³⁾ , 小倉久子	第13回日本水環境学会シンポジウム	京都大学
	10.3	水田地域のもつ硝酸性窒素浄化能について	小倉久子	2010年度日本水文科学会学術大会公開シンポジウム	筑波大学
	10.29	コンビニエンスストア排水の実態調査	小島博義	平成22年度全国環境研協議会関東甲信静支部水質専門部会	東京都環境科学研究所
	3.18(誌上発表)	ラーメン店等飲食店の排水水質と処理対策の検討	小島博義, 藤村葉子, 神谷保行 ¹⁶⁾ , 石橋大樹 ¹⁶⁾ , 強口英行 ¹⁷⁾	第45回日本水環境学会年会	北海道大学札幌キャンパス
	3.18(誌上発表)	千葉県沿岸域の水温、CODの推移について	飯村晃, 小倉久子	第45回日本水環境学会年会	北海道大学札幌キャンパス
	3.19(誌上発表)	東京湾におけるプランクトン出現状況の長期変動	小倉久子, 飯村晃	第45回日本水環境学会年会	北海道大学札幌キャンパス
	3.22(誌上発表)	洞海湾, 大阪湾および東京湾における珪藻 <i>Skeletonema</i> 属の種多様性	山田真知子 ¹⁸⁾ , 大坪繭子 ¹⁸⁾ , 西川哲也 ¹⁹⁾ , 山本圭吾 ²⁰⁾ , 小倉久子, 児玉真史 ²¹⁾ , 一見和彦 ²²⁾ , 多田邦尚 ²²⁾	2011年度日本海洋学会春季大会	東京大学柏キャンパス
地質環境	5.23	地質情報データベースの整備および利用における現状と課題	加藤晶子, 吉田剛, 風岡修, 楠田隆, 山本真理, 古野邦雄, 酒井豊, 香川淳	日本地球惑星科学連合2010年大会	幕張国際会議場
	9.19	前進する海岸での砂丘上に見られた液状化 - 流動化現象	風岡修, 佐藤光男 ²³⁾ , 吉田剛, 古野邦雄, 楠田隆, 香川淳, 酒井豊, 原雄 ¹⁾ , 香村一夫 ²⁴⁾ , 佐藤賢司, 楡井久 ²⁵⁾	日本地質学会第117年学術大会(富山大会)	富山大学
	9.19	地盤沈下観測井による上ガス連続観測	香川淳, 古野邦雄, 吉田剛, 山本真理	日本地質学会第117年学術大会(富山大会)	富山大学
	9.19	北総台地における常総粘土層の深度分布に関する研究	加藤晶子, 風岡修, 楠田隆, 酒井豊	日本地質学会第117年学術大会(富山大会)	富山大学
	9.19	観測井孔内地下水の深度方向の温度分布	古野邦雄, 香川淳, 吉田剛, 風岡修, 楠田隆, 加藤晶子, 酒井豊, 山本真理	日本地質学会第117年学術大会(富山大会)	富山大学

地質 環境	9.19	河川改修と地下水流動変化	楠田隆, 吉田剛, 古野邦雄, 香川淳, 風岡修, 加藤晶子, 酒井豊, 山本真理	日本地質学会第117年学術大会(富山大会)	富山大学
	9.19	土壌汚染対策法指定調査機関による汚染調査の問題事例	酒井豊, 楠田隆, 風岡修, 古野邦雄, 香川淳, 吉田剛, 加藤晶子, 山本真理	日本地質学会第117年学術大会(富山大会)	富山大学
	9.19	九十九里浜における前浜 - 後浜付近の地下水位変動との地下水位	吉田剛, 風岡修, 古野邦雄, 香川淳, 楠田隆, 加藤晶子, 酒井豊	日本地質学会第117年学術大会(富山大会)	富山大学
	10.3-8	Liquefaction in man-made strata in the area facing Tokyo Bay	Osamu Kazaoka, Kunio Furuno, Takashi Kusuda and Hisashi Nirei ^{2,5)}	IUGS-GEM	Windhoek, Namibia
	10.17 22	Land subsidence monitoring system in the southeast part of Kanto groundwater basin, Japan	A.KAGAWA&K.FURUNO	第8回 国際地盤沈下会議 EISOLS 2010, Querétaro, Mexico	Santiago de Querétaro, Mexico
	10.17 22	MANAGEMENT OF THE ENVIRONMENTAL RESOURCES OF THE KANTO GROUNDWATER BASIN IN JAPAN	K.FURUNO,A.KAGAWA,O.Kazaoka,Y.Sakai,T.Kusuda&H.Nirei ^{2,5)}	第8回 国際地盤沈下会議 EISOLS 2010, Querétaro, Mexico	Santiago de Querétaro, Mexico
	12.3	河川改修と地下水流動変化	楠田隆, 吉田剛, 古野邦雄, 香川淳, 風岡修, 加藤晶子, 酒井豊, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部
	12.3	2010年の猛暑が地下水盆に与えた影響(速報)	香川淳, 古野邦雄, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部
	12.3	地下水盆と地下水温 - 千葉県観測井における孔内地下水の深度方向温度分布 -	古野邦雄, 香川淳, 吉田剛, 風岡修, 楠田隆, 加藤晶子, 酒井豊, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部
	12.3	印西市浦部地区の透水層別地下水のイオン濃度(その3)	酒井豊, 風岡修, 加藤晶子, 楠田隆, 飯高次夫 ^{2,6)} , 糸賀健一 ^{2,6)} , 村越道弘 ^{2,6)} , 小田桐亮 ^{2,6)} , 八槇明子 ^{2,7)} , 青木勝宏 ^{2,8)} , 吉田剛, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部
	12.3	鉛直高密度地下水質測定による地下水涵養機構と酸化・還元状態 - 下総台地中央部, 八千代市北部の不圧透水層の例 -	風岡修, 鈴木恵佐夫 ^{2,9)} , 高倉歩 ^{2,9)} , 藤ヶ崎稔 ^{2,9)} , 吉田剛, 酒井豊, 楠田隆, 山本真理, 渡辺綾子 ^{3,0)} , 中丸純平 ^{3,1)} , 手塚裕樹 ^{3,2)}	第20回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部
	12.3	地質汚染調査におけるケーシング掘削の重要性の普及 - よりよい仕様書を書くために地質汚染を理解する手助けとして -	吉田剛, 楠田隆, 風岡修, 酒井豊	第20回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部

地質環境	12.3	更新統台地における地下水の局所的流動系と地下水質 - 千葉県北東部の台地の例 -	吉田剛, 風岡修, 香川淳, 楠田隆, 古野邦雄, 酒井豊, 加藤晶子, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部
	12.4	完新統海岸砂丘の砂丘間低地における液状化 - 流動化現象の機構解明と今後の強震動・被害予測上の問題点 - 1987年千葉県東方沖地震時の山武市本須賀での例 -	風岡修, 佐藤光男 ²³⁾ , 大澤裕之 ²³⁾ , 吉田剛, 古野邦雄, 楠田隆, 香川淳, 酒井豊, 原雄 ¹⁾ , 香村一夫 ²⁴⁾ , 佐藤賢司, 楡井久 ²⁵⁾	第20回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部
	1.15	Stratigraphy of the Lower-Middle Pleistocene Kazusa group and the lower middle Pleistocene boundary in Yorogawa Section, Boso Peninsula on the Pacific Ocean, Central Japan	Osamu KAZAOKA and Working Group for Quaternary Stratigraphy of Boso	中・下部更新統境界模式地に関する国際シンポジウム	サンプラザ市原
企画情報	9.9	水環境教育から見た水辺の環境意識と価値評価 - 趣旨説明 -	小川かほる	第13回日本水環境学会シンポジウム	京都大学
	3.20 (誌上発表)	環境教育の立場から水環境健全性指標の利用を考える1 - 健全性指標の可能性 -	原田泰 ³³⁾ , 小川かほる, 石井誠治 ³⁴⁾	第45回日本水環境学会年会	北海道大学
	3.20 (誌上発表)	環境教育の立場から水環境健全性指標の利用を考える2 - 健全性指標を用いた環境教育カリキュラムの検討 -	小川かほる, 原田泰 ³³⁾ , 石井誠治 ³⁴⁾	第45回日本水環境学会年会	北海道大学
	11.15	大気環境常時監視測定局の再配置に係る検討	岡崎淳	第37回環境保全・公害防止研究発表会	浦和コミュニティセンター
	2.16	アサガオの可視被害とオゾン濃度との関係 - C型研究「植物のオゾン被害とストレス診断に関する研究」より -	岡崎淳, 青野光子 ²⁾ 他	第26回全国環境研究所交流シンポジウム	国立環境研究所

1:元千葉県環境研究センター 2:国立環境研究所 3:千葉県大気保全課 4:千葉県環境政策課
5:(財)小林理学研究所 6:INCエンジニアリング 7:(独)産業技術総合研究所 8:放送大学
9:岩手県環境保健研究センター 10:中部大学 11:千葉県葛南県民センター 12:東京大学
13:パシフィックコンサルタンツ(株) 14:東京理科大学 15:千葉県河川環境課 16:千葉県東上総県民センター
17:千葉県廃棄物指導課 18:福岡女子大学 19:兵庫水技 20:大阪環農水総研 21:水産総研中央水研
22:香川大学 23:伸光エンジニアリング(株) 24:早稲田大学 25:NPO 法人日本地質汚染審査機構
26:印西市 27:千葉県水質保全課 28:応用地質(株) 29:八千代市 30:ドリコ(株) 31:元ドリコ(株)
32:アジア航測(株) 33:(独)産業技術総合研究所計量研究センター 34:共立理化学研究所

3・3 論文等の発表

平成 22 年度においてセンター職員が執筆した論文等は表 7 のとおりである。

表 7 論文等の執筆

研究室	発行月	課題名	発表者	掲載誌
大気騒音振動	1	PM2.5 の実態(首都圏を例として)	内藤季和	空気清浄第 48 巻第 5 号
	3	千葉県におけるエコドライブ調査() - 高速道路における調査結果 -	竹内和俊	環境研究センター年報第 9 号
	3	身近な温暖化対策検討事例 - フードマイレージを指標としたライフ・スタイルの見直し -	竹内和俊, 石井克巳, 稲生義彦 ¹⁾	環境研究センター年報第 9 号
廃棄物・化学物質	12	メダカ由来環境水バイオマーカー遺伝子を用いたダイオキシン類及び重金属類の複合影響の評価 (New method to evaluate environmental toxicities in environmental water using the 20 biomarkers for exposure to dioxin isomers and heavy metals in early developmental stage embryos of medaka (<i>Olyzias Latipes</i>).	半野勝正	東京大学大学院新領域創成科学研究科学学位論文
	3	生物学的手法を用いた環境モニタリング手法についての研究() - メダカ胚発生段階におけるダイオキシン類の生物毒性影響について -	半野勝正, 尾田正二 ²⁾ , 三谷啓志 ²⁾ , 杉山寛	環境研究センター年報第 9 号
	3	溶融スラグの品質及び品質管理手法について	堤克裕, 根本久志 ³⁾ , 伊藤康子 ⁴⁾ , 原雄 ⁵⁾	環境研究センター年報第 9 号
	3	有機フッ素化合物の環境汚染実態と排出源について	清水明, 栗原正憲, 吉澤正, 杉山寛	環境研究センター年報第 9 号
	3	LC/MS を用いた分析法開発(6) - 11-ケトテストステロン -	清水明, 吉澤正, 杉山 寛	環境研究センター年報第 9 号
水質環境	3	里海の利用と生態系サービス	小倉久子, 宮嶋義行 ⁵⁾ , 北澤哲弥 ⁶⁾	千葉県生物多様性センター研究報告第 4 号 ちばの里山里海サブグローバル評価最終報告書
	3	里沼における人の営みの変遷と生態系サービス	吉田正彦 ⁷⁾ , 山口和子 ⁸⁾ , 石崎晶子 ⁸⁾ , 小倉久子, 中村俊彦 ⁹⁾	千葉県生物多様性センター研究報告第 4 号 ちばの里山里海サブグローバル評価最終報告書
	3	持続可能な社会に向けた将来シナリオ	中村俊彦 ⁹⁾ , 北澤哲弥 ⁶⁾ , 小倉久子, 吉田正彦 ⁷⁾	千葉県生物多様性センター研究報告第 4 号 ちばの里山里海サブグローバル評価最終報告書
地質環境	9	前進する海岸での砂丘上に見られた液状化 - 流動化現象	風岡修, 佐藤光男 ¹⁰⁾ , 吉田剛, 古野邦雄, 楠田隆, 香川淳, 酒井豊, 原雄 ¹¹⁾ , 香村一夫 ¹²⁾ , 佐藤賢司, 楡井久 ¹³⁾	日本地質学会第 117 年学術大会講演要旨
	9	地盤沈下観測井による上ガス連続観測	香川淳, 古野邦雄, 吉田剛, 山本真理	日本地質学会第 117 年学術大会講演要旨
	9	北総台地における常総粘土層の深度分布に関する研究	加藤晶子, 風岡修, 楠田隆, 酒井豊	日本地質学会第 117 年学術大会講演要旨

地質環境	9	観測井孔内地下水の深度方向の温度分布	古野邦雄, 香川淳, 吉田剛, 風岡修, 楠田隆, 加藤晶子, 酒井豊, 山本真理	日本地質学会第117年学術大会講演要旨
	9	河川改修と地下水流動変化	楠田隆, 吉田剛, 古野邦雄, 香川淳, 風岡修, 加藤晶子, 酒井豊, 山本真理	日本地質学会第117年学術大会講演要旨
	9	土壤汚染対策法指定調査機関による汚染調査の問題事例	酒井豊, 楠田隆, 風岡修, 古野邦雄, 香川淳, 吉田剛, 加藤晶子, 山本真理	日本地質学会第117年学術大会講演要旨
	9	九十九里浜の前浜 - 後浜の地下水	吉田剛, 風岡修, 古野邦雄, 香川淳, 楠田隆, 加藤晶子, 酒井豊	日本地質学会第117年学術大会講演要旨
	10	Land subsidence monitoring system in the southeast part of Kanto groundwater basin, Japan	A.KAGAWA, K.FURUNO	Land Subsidence, Associated Hazards and the Role of Natural Resources Development
	10	MANAGEMENT OF THE ENVIRONMENTAL RESOURCES OF THE KANTO GROUNDWATER BASIN IN JAPAN	K.FURUNO, A.KAGAWA, O. Kazaoka, Y.Sakai, T.Kusuda & H.Nirei ¹³⁾	Land Subsidence, Associated Hazards and the Role of Natural Resources Development
	12	河川改修と地下水流動変化	楠田隆, 吉田剛, 古野邦雄, 香川淳, 風岡修, 加藤晶子, 酒井豊, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム論文集
	12	2010年の猛暑が地下水盆に与えた影響(速報)	香川淳, 古野邦雄, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム論文集
	12	地下水盆と地下水温 - 千葉県観測井における孔内地下水の深度方向温度分布 -	古野邦雄, 香川淳, 吉田剛, 風岡修, 楠田隆, 加藤晶子, 酒井豊, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム論文集
	12	印西市浦部地区の透水層別地下水のイオン濃度(その3)	酒井豊, 風岡修, 加藤晶子, 楠田隆, 飯高次夫 ¹⁴⁾ , 糸賀健一 ¹⁴⁾ , 村越道弘 ¹⁴⁾ , 小田桐亮 ¹⁴⁾ , 八槇明子 ¹⁵⁾ , 青木勝宏 ¹⁶⁾ , 吉田剛, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム論文集
	12	鉛直高密度地下水質測定による地下水涵養機構と酸化・還元状態 - 下総台地中央部, 八千代市北部の不圧透水層の例 -	風岡修, 鈴木恵佐夫 ¹⁷⁾ , 高倉歩 ¹⁷⁾ , 藤ヶ崎稔 ¹⁷⁾ , 吉田剛, 酒井豊, 楠田隆, 山本真理, 渡辺綾子 ¹⁸⁾ , 中丸純平 ¹⁹⁾ , 手塚裕樹 ²⁰⁾	第20回環境地質学シンポジウム論文集
	12	地質汚染調査におけるケーシング掘削の重要性の普及 - よりよい仕様書を書くために地質汚染を理解する手助けとして -	吉田剛, 楠田隆, 風岡修, 酒井豊	第20回環境地質学シンポジウム論文集
	12	更新統台地における地下水の局所的流動系と地下水質 - 千葉県北東部の台地の例 -	吉田剛, 風岡修, 香川淳, 楠田隆, 古野邦雄, 酒井豊, 加藤晶子, 山本真理	第20回環境地質学シンポジウム論文集

地質環境	12	完新統海岸砂丘の砂丘間低地における液状化 - 流動化現象の機構解明と今後の強震動・被害予測上の問題点 - 1987 年千葉県東方沖地震時の山武市本須賀での例 -	風岡修, 佐藤光男 ¹⁰⁾ , 大澤裕之 ¹⁰⁾ , 吉田剛, 古野邦雄, 楠田隆, 香川淳, 酒井豊, 原雄 ¹¹⁾ , 香村一夫 ¹²⁾ , 佐藤賢司, 楡井久 ¹³⁾	第 20 回環境地質学シンポジウム論文集
企画情報	3	千葉県内の市町村別 CO2 排出量の推定	岡崎淳	環境研究センター年報第 9 号

1: 夷隅健康福祉センター 2: 東京大学 3: 千葉県産業支援技術研究所 4: 千葉県葛南県民センター
5: 千葉県水産課 6: 千葉県生物多様性センター 7: 千葉県河川環境課 8: パシフィックコンサルタンツ(株)
9: 千葉県立中央博物館 10: 伸光エンジニアリング(株) 11: 元千葉県環境研究センター 12: 早稲田大学
13: NPO 法人日本地質汚染審査機構 14: 印西市 15: 千葉県水質保全課 16: 応用地質(株)
17: 八千代市 18: ドリコ(株) 19: 元ドリコ(株) 20: アジア航測(株)

3・4 報告書等の執筆、発行

平成 22 年度における報告書等の執筆、発行は表 8 のとおりである。

表 8 報告書等の執筆、発行

発行月	報告書名	参画者	参画形態
11	有機フッ素化合物の環境汚染実態と排出源について 平成 22 年度研究推進会議報告書	吉澤正, 清水明, 栗原正憲	共同
3	平成 21 年度関東地方浮遊粒子状物質合同調査報告書	内藤季和, 石井克巳	共同研究
3	固定発生源からの排ガス分析マニュアル (2011 年版)	石井克巳	共著
3	平成 22 年度化学物質環境実態調査 - 化学物質と環境 - (水質)	清水明, 吉澤正, 杉山寛	委託調査
3	平成 22 年度化学物質環境実態調査 - 化学物質と環境 - (分析法開発)	清水明, 吉澤正, 杉山寛	委託調査
3	最終処分場安定化研究事業 管理型最終処分場の安定化に関する研究	大石修	福井県を研究代表者とする文部科学省 特別電源所在県科学技術振興事業に共同研究者として参画
3	目で見る東京湾の水環境	小倉久子, 飯村晃, 岡崎淳	パンフレット

3・5 インターンシップ等による研修生の受け入れ

平成22年度におけるインターンシップ等による研修生の受け入れは表9のとおりである。
研修者数の合計は、国内14名、国外46名となっている。

表9 研修生等の受入

国内

月日	研修者数	研修者所属	研修内容	研修受入担当
8.2-13	1名	日本女子大学	プランクトンの分離培養および画像計測	小林廣茂
8.2-13	1名	東邦大学	事業場排水の水質分析	木内浩一
8.2-13	1名	日本大学	簡易水質分析の妨害要因調査	飯村晃
8.2-13	1名	日本大学	東京湾観測結果の解析	飯村晃
8.2-13	2名	日本大学	河川水の水質分析方法の検討	藤村葉子, 小島博義
8.2-13	2名	日本大学	クロロフィル測定およびプランクトン画像計測	小林廣茂
8.5-18	1名	千葉工業大学	印旛沼・手賀沼の流域水物質循環モデルの操作など	平間幸雄
8.9-24	1名	千葉大学法経学部・総合政策学科	環境学習に関する調査研究の補助	小川かほる
8.12-25	1名	日本大学	凝集沈殿処理の現場調査	木内浩一
8.16-27	1名	東邦大学	メダカの飼育 化学物質のメダカ胚形成段階への生物影響の観察 データ整理・解析	半野勝正
8.18-31	1名	日本大学	印旛沼のプランクトン出現状況解析	小倉久子
8.9-20	1名	東洋大学	東京湾の水質の長期変動解析	小倉久子

国外

月日	研修者数	研修者所属	研修内容	研修受入担当
8.4	2名	蔚山大学校(大韓民国)	PCを用いたリスク評価の実習	内藤季和
11.10	3名	ハノイ下水排水公社研修生(ベトナム)	水環境教育関連研修(ワークショップ、実習、講義)	小川かほる, 小島博義, 小倉久子
11.12	3名	ハノイ市下水排水公社職員(ベトナム)	下水処理実務, 啓発・環境教育	小倉久子, 小島博義
11.13-14	3名	ハノイ下水排水公社研修生(ベトナム)	市民による水質浄化に関する取り組み状況視察(茨城県行方市、土浦市)湯の湖、中禅寺湖の保全活動(栃木県)	小川かほる, 小島博義
11.15	3名	ハノイ下水排水公社研修生(ベトナム)	水環境教育関連研修(ワークショップ、実習、講義)	小川かほる, 小島博義, 小倉久子
12.14	20名	タイ国営石油グループ関係者(タイ)(+通訳1名、千葉県職員2名)	視察	内藤季和, 渡邊剛久
1.14	4名	ハロン湾環境保全本邦研修	東京湾の埋め立てと干潟保全, 自然環境資源の活用(講義・企画)	小倉久子
1.18	9名	韓国大林大学(+通訳1名)	(講義)大気汚染の話:竹内、ダイオキシンに関する啓発事業の紹介:山本、環境教育:小川	竹内和俊, 山本徹, 小川かほる
1.18	9名	韓国大林大学(大韓民国)	大気汚染・音学習関連の施設見学	竹内和俊, 内藤季和, 石橋雅之
1.19	9名	韓国大林大学(+通訳1名)	(講義)水質保全について:平間、地質保全について:古野	平間幸雄, 古野邦雄
1.19	9名	(大韓民国)(+通訳1名)	地質環境研究室見学	香川淳, 古野邦雄
3.9-10	10名	ハロン湾環境モニタリング本邦研修	工場排水の規制と環境モニタリングの方法について	小倉久子, 飯村晃

3・6 国際協力のための国外への職員派遣

平成22年度における国際協力のための職員派遣は、表10のとおりである。

表10 国際協力 職員派遣

年月日	国名	実施形態	実施内容	参加者
7.25-31	ベトナム	JICA 草の根技術支援プログラムとして総合企画部国際室のプロジェクトチームに参画(フェーズ)	啓発・水環境教育, 下水処理技術	小島博義
3.9-13	ベトナム	JICA 草の根技術協力事業「ハノイ市水環境改善理解促進事業」(フェーズII)に係る渡航	ハノイ下水排水公社との会議および視察・現地指導	小川かほる, 小島博義